

市職労退職者の会

だより
No 24
2014.12.18

市職労退職者の会総会

一月十七日(土)十一時より、平和楼にて



身近な秋景色を探しに近くの公園を、カメラを片手に散歩しました。東区美和台にある四十ヶ浦池の紅葉です。赤、黄、橙、緑が混じり合っとても美しい。池には今年も沢山の渡り鳥がやってきています。餌を投げる子どもたちの歓声が楽しげでした。

《第7回市職労退職者の会総会のご案内》

市職労退職者の会は、皆様のご協力以来年1月を持ちまして発足7年を迎えます。つきましては、1月17日(土)に第7回総会を開催し、規約の一部改正と新年度の活動方針、新役員の選出を行いますのでご出席をよろしく願います。

また、会員のみならず役員としてご協力いただける方を募集しています。役員会は年6回・1時間程度の会議を持ち、活動の具体化などを話し合っています。ご協力いただける方は、1月9日までに市職労退職者の会役員会(市職労書記局)まで氏名・連絡先をお知らせください。

日時 2015年1月17日(土)

午前11時～午後2時まで

会場 天神平和楼本店

内容

○講話(予定)

○総会

①1間の活動報告 ②会計報告・監査

③規約の一部改正について

④新年度活動方針 ⑤新役員の選出

○懇親会

○参加費 3000円

多くの皆様の参加をお願いします。

*出席は、1月9日までに組合書記局まで電話・Faxで住所・氏名をお知らせください。

電話 092・711・4940

Fax 092・714・4013

《第6回バスハイク》

「官兵衛の中津城は意外に小さかった」

11月29日（土）に市職労退職者の会の恒例第6回バスハイクが36名の会員の皆様が参加で実施されました。

天候不順で雨模様かもと心配されましたが、当日は天候に恵まれて予定どおりに朝8時に市役所前を出発し、途中の道の駅山国で休憩したあと、10時30分過ぎに黒田官兵衛が居城にした中津城を2班に分かれてボランティアガイドの方々の案内で約1時間半に亘って場内の資料やお城の変遷等を詳しく伺いました。



参加された皆さんは、福岡城址に比べると意外に小さなお城だね。博多の町割りを指揮した人で、城下町の町割りが残っているなどの感想も…。



昼食は別府温泉の中心街にある両築別邸で、温泉情緒のある旅館でした。海鮮料理で腹ごしらえも進み、恒例のカラオケのど自慢、続いて参加者から「かくし芸」

も披露されるなど大いに盛り上がりました。別府温泉は久しぶりという参加者が殆どで、『若いころ職場旅行で来た、懐かしかった』などの声も出されました。帰りの車窓からは、杷木町の真つ赤に色づいた「かきの木」の広大な林の美しさ皆が見とれました。途中で立ち寄った別府の「海の駅」は、ガイドさんが『ここは、道の駅』ではありませんから、野菜でなくて海産物が中心ですよ』の説明に納得、「海の駅」もあるのかと感心させられました。帰路も順調で19時帰着の予定が30分以上早く着くことが出来ました。参加者の皆さんありがとうございました。

《市職労退職者の会》

規約の一部改正について

市職労退職者の会役員会では、現在、会員の皆様からご負担頂いてます「通信費」(5年分2000円)について、これを規約に基づいて「会費」に改め、通信費等の高騰もあり5年分で3000円に増額することを提案します。

○改正の趣旨について

「会費」負担に改めることにより、会の各事業における通信費以外の事務雑費にも支出することが出来るように改めるものです。この改正は、第7回市職労退職者の会総会での承認を得て新年度から適用します。

尚、既に通信費として5年分(2000円)を納付されている皆様には、次の納付期(5年分)から適用したいと考えています。

北風と南風

△今年もいよいよ残すところ10日余り。異常気象が叫ばれるこの頃ですが、年末の「超爆弾低気圧」では、大雪や大風で東北や北海道など全国に大きな被害が出ている。△そういえば、安倍首相の年末を控えた突然の解散総選挙は投票率が五割一寸で、自公圧勝の報道とは裏腹に自民党の比例得票率は有権者比17%に過ぎない。△円安物価高が国民生活を苦しめても「この道しかない」と突っ走る暴走政治、来年の春闘では労働組合と勤労者・国民の反撃で賃上げ、年金引き上げ、福祉向上など生活向上を実現しましょう。